

第10回 慢性・難病フォーラムのご案内

主催：一般社団法人・日本漢方交流会 共催：日本生薬学会
日本薬剤師会研修センター集合研修認定講座
漢方薬・生薬認定薬剤師必須研修認定講座

日 時：平成24年5月27日（第4日曜日）
10時30分 ～ 16時50分

場 所：大阪コロナホテル

<http://www.osakacoronahotel.co.jp/>

テーマ：ストレス社会の漢方治療

『漢方的鬱証からくる諸症』

【内容】

ストレス社会の漢方治療パートⅣとして“漢方的鬱証から来る諸症”を取り上げる事と致しました。大きなストレスに曝された際に、誰しもが一度は経験した事が有る漢方的鬱証から来る様々な症状について考えてみたと思います。

現代的に、軽い鬱症から来ている病に対し、胃症状には胃薬、頭痛が有れば鎮痛剤といった具合で、中々治療して思わしくない例も少なくありません。最初から軽い抗鬱薬を用いれば良さそうなものですが、中々難しいのが現状です。そこで漢方薬はと申しますと総合的に考えて、漢方薬を選択するわけですから根本的に違うところです。患者の体の状況、状態を考慮して薬を選び出すわけですから難しいところです。そこで、医師の立場から、日本東洋医学会代議員の西田慎二先生を迎え御講演を拝聴します。及び、当会相談役の薬剤師で鍼灸師の西脇平士先生より漢方的病理について基調講演頂き、その後、話題提供者の症例を皆様と勉強したく思います。

◎参加費：日本漢方交流会会員 3,000円

会員外 5,000円

学 生 1,000円

◎申し込み方 郵便振替用紙に、氏名、連絡先 会員・会員外・学生かを明記し、参加費をお振り込み下さい。

郵便振替 00950-7-296672

口座名義 慢性、難病フォーラム

◎締切 平成22年5月17日(火曜)

◎問合わせ TEL FAX 072-958-3137 聖寿堂薬局 村上清尚

準備の都合上、早めのお申し込みにご協力下さい。当日参加も歓迎します。

【第10回 慢性、難病フォーラム・プログラム】 (予定)

10:00 受付開始

10:30~10:35 日本漢方交流会・理事長挨拶 吉本 悟

10:35~12:05 基調講演：「漢方的鬱症の漢方治療」
日本東洋医学会代議員 西田 慎二 先生

12:05~13:30 昼食

13:30~14:30 基調講演：「漢方的鬱症の漢方的病理」
(心身症、神経症の東洋医学・漢方医学的考察)
日本漢方交流会相談役 西脇 平士 先生

14:30~14:50 休息

話題提供者発表

16:10~16:50 話題提供：甘麦大棗湯を用いて著効した最近の二例
九州漢方研究会所属 長岡孝実先生

15:30~16:10 話題提供：ストレス性疾患 肝気鬱結の症例
広島漢方研究会所属 鉄村努先生

16:10~16:50 話題提供：一貫堂漢方による鬱症の緩和例
東海漢方協議会所属 伊藤晴夫先生

☆アドバイザー 西脇平士先生 (日本漢方交流会・相談役)
広中隆志先生 (日本漢方交流会・顧問)
吉本 悟先生 (日本漢方交流会・理事長)

大阪コロナホテルへのアクセス

〒533-0031 大阪府大阪市東淀川区西淡路1丁目3番21号

T e l / 06-6323-3151

F a x / 06-6327-2815

新幹線新大阪駅、東口、北側出口から歩いて200m。

